

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場取引所 大

上場会社名 日進工具株式会社

コード番号 6157 URL <http://www.ns-tool.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 勇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 田島 寛

TEL 03-3763-5621

四半期報告書提出予定日 平成23年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,915	21.0	531	40.9	556	39.1	317	36.6
23年3月期第2四半期	2,410	41.1	377	—	399	300.0	232	197.0

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 317百万円 (36.6%) 23年3月期第2四半期 232百万円 (197.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	204.77	—
23年3月期第2四半期	151.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	7,613	6,467	84.9	4,138.01
23年3月期	7,143	6,164	86.3	4,006.55

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 6,467百万円 23年3月期 6,164百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	14.5	860	8.2	900	7.8	510	19.4	327.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。詳細は、添付資料2ページ「その他」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	1,563,000 株	23年3月期	1,563,000 株
24年3月期2Q	1 株	23年3月期	24,301 株
24年3月期2Q	1,562,999 株	23年3月期2Q	1,538,699 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災によるサプライチェーンの寸断や計画停電の影響等から、多くの製造業において生産活動が停滞したほか、自粛ムードが広がる等消費者マインドの悪化による個人消費の減速もあり、非常に厳しい状況からのスタートとなりました。しかしながら、生産現場を中心とした懸命の努力により生産活動が急速に立ち直り、自動車メーカーの完全復旧も大幅に前倒しとなったこと等から、円高や欧州での金融不安拡大といった懸念材料はあったものの、概ね回復傾向が継続いたしました。

当社グループが属する超硬工具業界におきましても、震災の影響により4月、5月は生産・出荷ともに落ち込む場面もありましたが、その後は、堅調な海外需要や国内需要の回復に支えられ順調に推移いたしました。

このような経営環境の下、当社グループでは、被災により生産計画に遅れの発生した仙台工場での生産拡大に努め、早期に震災前の水準を回復いたしました。また、今後の不測の事態に備え、製品在庫の積み増しや子会社・協力会社の生産体制強化を図ったほか、シェア拡大に向けた生産量確保のため、新規設備の導入も実施いたしました。営業面では、9月に行われた金属加工のための世界最大の国際見本市「EMO Hannover 2011」に出展したほか、営業人員の増強を図る等販売力強化に努めました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,915百万円（前年同期比21.0%増）、営業利益は531百万円（同40.9%増）、経常利益は556百万円（同39.1%増）、四半期純利益は317百万円（同36.6%増）となりました。

製品区分別の売上高では、「エンドミル（6mm以下）」が1,839百万円（前年同期比3.7%増）、「エンドミル（6mm超）」が386百万円（同14.3%増）、「エンドミル（その他）」が466百万円（同31.1%増）といずれも前年同期に比べ増加いたしました。また、「その他」の売上高は223百万円となりましたが、当該製品区分は工具ケース等の製造・販売を行う株式会社牧野工業を本年4月1日に連結子会社化したことにより新たに発生したものであるため、前年同期との比較はありません。

（注）報告セグメントが1つでありますので、製品区分別に記載しております。なお「その他」の事業セグメントは、製品区分別の「その他」に含めております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は470百万円増加して7,613百万円となりました。これは主に、株式会社牧野工業の連結子会社化や設備投資に伴う建設仮勘定の増加により、有形固定資産が559百万円増加したことなどによるものであります。

また、負債は前連結会計年度末と比較して167百万円増加し、1,146百万円となりました。これは主に買掛金並びに未払金が合わせて252百万円増加したことなどによります。

純資産は前連結会計年度末と比較して、利益剰余金の増加及び第三者割当による自己株式の処分などにより302百万円増加し6,467百万円となりました。

この結果、自己資本比率は84.9%（前連結会計年度末は86.3%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績は前回発表を大きく上回るものの、今後、原材料価格の上昇、為替市場における過去最高の円高やタイにおける洪水の影響等から、生産コストの上昇、当社製品の需要や販売価格への影響が想定されますことから、売上高、利益額ともに前回発表予想は上回るものの、増加率は当第2四半期連結累計期間に比べ小幅になると判断いたしました。

詳細につきましては、平成23年10月26日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当社及び一部の子会社について、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,958,376	2,410,975
受取手形及び売掛金	739,417	886,164
商品及び製品	409,088	538,988
仕掛品	120,375	129,430
原材料及び貯蔵品	156,896	310,600
繰延税金資産	85,010	85,813
その他	18,217	16,224
貸倒引当金	—	△2,170
流動資産合計	4,487,383	4,376,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	951,529	1,049,274
機械装置及び運搬具(純額)	1,017,043	1,088,572
土地	346,394	584,765
建設仮勘定	45,756	145,449
その他(純額)	62,057	113,840
有形固定資産合計	2,422,781	2,981,902
無形固定資産	9,678	9,463
投資その他の資産		
投資有価証券	42,542	46,742
繰延税金資産	84,154	84,154
その他	96,810	121,036
貸倒引当金	—	△5,461
投資その他の資産合計	223,506	246,470
固定資産合計	2,655,966	3,237,835
資産合計	7,143,350	7,613,863

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	104,332	324,123
未払法人税等	289,249	223,225
賞与引当金	74,651	85,298
役員賞与引当金	45,000	25,000
その他	221,389	222,613
流動負債合計	734,623	880,260
固定負債		
退職給付引当金	52,471	55,700
役員退職慰労引当金	187,475	208,425
負ののれん	3,912	1,778
固定負債合計	243,858	265,904
負債合計	978,481	1,146,164
純資産の部		
株主資本		
資本金	442,900	442,900
資本剰余金	405,800	405,800
利益剰余金	5,408,913	5,619,002
自己株式	△92,744	△3
株主資本合計	6,164,869	6,467,698
純資産合計	6,164,869	6,467,698
負債純資産合計	7,143,350	7,613,863

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,410,371	2,915,469
売上原価	1,293,887	1,541,393
売上総利益	1,116,483	1,374,076
販売費及び一般管理費	738,914	842,218
営業利益	377,568	531,858
営業外収益		
受取利息	665	604
受取配当金	229	4,189
受取賃貸料	1,260	5,760
負ののれん償却額	2,133	2,133
負ののれん発生益	—	2,643
保険解約返戻金	3,395	—
経営指導料	7,200	1,200
その他	8,281	9,093
営業外収益合計	23,166	25,624
営業外費用		
その他	906	1,381
営業外費用合計	906	1,381
経常利益	399,828	556,101
特別損失		
固定資産売却損	359	1,850
固定資産除却損	1,057	3,496
災害による損失	—	12,885
特別損失合計	1,416	18,232
税金等調整前四半期純利益	398,411	537,868
法人税等	165,633	219,986
少数株主損益調整前四半期純利益	232,777	317,882
少数株主利益	—	—
四半期純利益	232,777	317,882

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	232,777	317,882
四半期包括利益	232,777	317,882
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	232,777	317,882
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年6月3日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分を決議し、平成23年6月20日付で処分を行いました。これにより、当第2四半期連結累計期間において自己株式が92,740千円減少しております。